

ホームカミングデーが開催されました。

2019年11月8日

ホームカミングデーが11月3日（日）行われました。

この日は、第15回みやこ祭の初日です。まずまずの天気で、大学は朝早くから大勢の人が訪れ、キャンパス全体が熱気に包まれました。

そんな雰囲気の中で、まずホームカミングデーセレモニーからスタートしました。

参加者は昨年よりかなり多くセレモニーが定着しつつあるようです



今年の学生の活動紹介は、エリカ混声合唱団と応援団でした

それぞれの発表風景を紹介します。

エリカ混声合唱団現役、OB合同です

会場風景昨年までは、参加者が少なくかなり寂しかったが、今年は大幅に増えた。ホームカミングデーセレモニーもようやく定着してきた感がある。





13時から始まった講演会

今年のテーマは「子どもの貧困の実態と首都大学東京の果たす役割」 講師は、阿部彩首都大学東京人文学部教授



テーマがテーマだけの真剣なまなざしで聞き入る皆さん



南門入ってすぐそばの講演会の階段